

CASBEE-広島 2014年版 (仮称)FDC広島流通加工場新築工事			■使用評価マニュアル: CASBEE-広島 2014年版 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)			
スコアシート 実施設計段階			欄に数値またはコメントを記入			
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						2.6
Q1 室内環境			0.30		-	3.1
1 音環境		3.0	0.15	-	-	3.0
1.1 騒音		3.0	0.40	-	-	
1.2 遮音		3.0	0.40	-	-	
1 開口部遮音性能		3.0	0.60	3.0	-	
2 界壁遮音性能		3.0	0.40	3.0	-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	-	
1.3 吸音		3.0	0.20	3.0	-	
2 温熱環境		2.7	0.35	-	-	2.7
2.1 室温制御		3.2	0.50	-	-	
1 室温	レベル4.0相当の外皮性能を有する。	3.0	0.38	3.0	-	
2 外皮性能		4.0	0.25	3.0	-	
3 ゾーン別制御性		3.0	0.38	-	-	
2.2 湿度制御		1.0	0.20	3.0	-	
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	-	
3 光・視環境		3.1	0.25	-	-	3.1
3.1 昼光利用		3.6	0.30	-	-	
1 昼光率	昼光率=2.0	4.0	0.60	3.0	-	
2 方位別開口		-	-	3.0	-	
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	-	
3.2 グレア対策		3.0	0.30	-	-	
1 昼光制御		3.0	1.00	3.0	-	
3.3 照度		3.0	0.15	3.0	-	
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	-	
4 空気質環境		3.7	0.25	-	-	3.7
4.1 発生源対策		4.0	0.50	-	-	
1 化学汚染物質	ほぼ全面的に☆☆☆建材を使用する。	4.0	1.00	3.0	-	
2 アスベスト対策		-	-	-	-	
4.2 換気		3.6	0.30	-	-	
1 換気量	自然換気有効開口面積率=0.112(>1/15)	3.0	0.33	3.0	-	
2 自然換気性能		5.0	0.33	3.0	-	
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.33	3.0	-	
4.3 運用管理		3.0	0.20	-	-	
1 CO ₂ の監視		3.0	0.50	-	-	
2 喫煙の制御		3.0	0.50	-	-	
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	3.1
1 機能性		3.0	0.40	-	-	3.0
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	-	-	
1 広さ・収納性	執務室の天井高さ3.2m	3.0	0.33	3.0	-	
2 高度情報通信設備対応		3.0	0.33	3.0	-	
3 バリアフリー計画		3.0	0.33	-	-	
1.2 心理性・快適性		3.0	0.30	-	-	
1 広さ感・景観		5.0	0.33	3.0	-	
2 リフレッシュスペース		3.0	0.33	-	-	
3 内装計画		1.0	0.33	-	-	
1.3 維持管理		3.0	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50	-	-	
3 衛生管理業務		-	-	-	-	
2 耐用性・信頼性		3.1	0.30	-	-	
2.1 耐震・免震		3.0	0.50	-	-	
1 耐震性	使用配管の上位2種にB以上を採用	3.0	0.80	-	-	
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.4	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上材の補修必要間隔		3.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上材の更新必要間隔		3.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		5.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-	

	2.4 信頼性				3.0	0.20	-	-	
		1	空調・換気設備	耐震クラスA	3.0	0.20	-	-	
		2	給排水・衛生設備		3.0	0.20	-	-	
		3	電気設備		3.0	0.20	-	-	
		4	機械・配管支持方法		4.0	0.20	-	-	
		5	通信・情報設備		2.0	0.20	-	-	
3 対応性・更新性				3.2	0.30	-	-	3.2	
	3.1 空間のゆとり		事務所用途:0.316(L3) 工場用途:0.066(L5) 加重平均よりレベル5.0	3.8	0.30	-	-		
		1		階高のゆとり	3.0	0.60	3.0		-
		2		空間の形状・自由さ	5.0	0.40	3.0		-
	3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	3.0	-		
		3.3 設備の更新性			3.0	0.40	-		-
	1			空調配管の更新性	3.0	0.20	-	-	
	2			給排水管の更新性	3.0	0.20	-	-	
	3			電気配線の更新性	3.0	0.10	-	-	
	4			通信配線の更新性	3.0	0.10	-	-	
	5			設備機器の更新性	3.0	0.20	-	-	
	6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-		
	Q3 室外環境(敷地内)				-	0.40	-	-	1.9
1 生物環境の保全と創出				1.0	0.30	-	-	1.0	
2 まちなみ・景観への配慮				3.0	0.40	-	-	3.0	
3 地域性・アメニティへの配慮				1.5	0.30	-	-	1.5	
	3.1 地域性への配慮、快適性の向上			1.0	0.50	-	-		
	3.2 敷地内温熱環境の向上			2.0	0.50	-	-		
LR 建築物の環境負荷低減性				-	-	-	-	3.3	
LR1 エネルギー				-	0.40	-	-	3.6	
1 建物外皮の熱負荷抑制			建物外皮の熱的性能を向上させ室内への熱負荷を抑制する。	4.0	0.00	-	-	4.0	
2 自然エネルギー利用				3.0	0.12	-	-	3.0	
	3 設備システムの高効率化		BEI 非住宅 0.79 住宅(専有部) -	4.0	0.62	-	-	4.0	
	集合住宅以外の評価(3a.3b)		高効率機器採用による省エネルギー設計とする。	4.0	1.00	-	-		
	集合住宅の評価(3c)			-	-	-	-		
	4 効率的運用			3.0	0.25	-	-	3.0	
		集合住宅以外の評価			3.0	1.00	-		-
				4.1 モニタリング	3.0	0.50	-		-
	集合住宅の評価	4.2 運用管理体制		3.0	0.50	-	-		
				-	-	-	-		
		4.1 モニタリング		3.0	-	-	-		
4.2 運用管理体制	3.0	-	-	-					
LR2 資源・マテリアル				-	0.30	-	-	3.1	
1 水資源保護				3.4	0.20	-	-	3.4	
	1.1 節水		節水器具採用による水資源保護	4.0	0.40	-	-		
	1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-		
	1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-		
	2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-		
2 非再生性資源の使用量削減				3.1	0.60	-	-	3.1	
	2.1 材料使用量の削減		- - OAフロアの採用	2.0	0.10	-	-		
	2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20	-	-		
	2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			3.0	0.20	-	-		
	2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			3.0	0.20	-	-		
	2.5 持続可能な森林から産出された木材			3.0	0.10	-	-		
	2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			4.0	0.20	-	-		
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.0	0.20	-	-	3.0	
	3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30	-	-		
	3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70	-	-		
	1	消火剤		-	-	-	-		
	2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-		
	3	冷媒		3.0	0.50	-	-		
	LR3 敷地外環境				-	0.30	-		-
1 地球温暖化への配慮			省エネルギー設計よりCO2排出量を抑制する。	3.6	0.33	-	-	3.6	
2 地域環境への配慮				3.0	0.33	-	-	3.0	
	2.1 大気汚染防止		交通負荷抑制に努める	3.0	0.25	-	-		
	2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50	-	-		
	2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.2	0.25	-	-		
	1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-		
	2	污水处理負荷抑制		3.0	0.25	-	-		
	3	交通負荷抑制		4.0	0.25	-	-		
	4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-		
3 周辺環境への配慮				3.0	0.33	-	-	3.0	
	3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-		
	1	騒音		3.0	1.00	-	-		
	2	振動		-	-	-	-		
	3	悪臭		-	-	-	-		
	3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40	-	-		
	1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-		
	2	砂塵の抑制		3.0	-	-	-		
	3	日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-		
	3.3 光害の抑制			3.0	0.20	-	-		
	1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70	-	-		
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策	3.0	0.30	-	-				